

広
報

あつま

2005.

12

NO. 640

先生
すごく緊張した

今月の内容

平成 17 年度 町表彰式で受賞された方々
「未来のあつま」絵画・作文の優秀作品
教育委員会職員採用試験を実施します
役場臨時職員を募集します
公営住宅の入居者を募集します
ニュース・パッケージ

ふるさと人間ギャラリー
みんなの広場
はなしの・いずみ
国民年金
健康情報
今月のお知らせ

町の発展と地域振興に貢献された七人を表彰

平成十七年度の町表彰式が十一月三日、総合福祉センターで行なわれました。表彰されたのは、町の発展や地域の振興に尽くされた七人の方で、藤原町長から受賞者一人ひとりに賞状と記念品が手渡されました。

式では、藤原町長が「生活と文化と自然、そして心が、高い次元で調和する町こそがこれからの地域社会の姿。受賞者の方々には今後とも地域振興と文化向上のためにご指導とご協力をお願いします」と式辞を述べました。続いて、受賞者を代表して、自治功労賞を受賞された石井一義さんから（富里）

「身に余る光栄なことで感謝の気持ちでいっぱいであり、今後身を引き締め、町の発展の力になりたいと思います」とお礼のあいさつがありました。

自治功労賞



石井 一義さん
（富里）

町議会議員として3期12年にわたり在任し、この間、総務財政常任委員長を務められたほか農業委員会委員、防災会議委員などを歴任し町行政の振興に寄与されました。

また、昭和51年から町土地改良区理事、さらに平成4年からは理事長として農業経営の安定化と改良区の発展に精励されるなど町政の進展に尽力されました。

自治貢献賞



高橋 茂さん（宇隆）

4期12年にわたり町農業委員会委員としての職責を担われ、本町農業の近代化に尽くされるなど地方自治の進展に寄与。

自治貢献賞



小納谷 守さん（幌内）

4期12年にわたり町農業委員会委員としての職責を担われ、本町農業の近代化に尽くされるなど地方自治の進展に寄与。

自治貢献賞



早坂 艶子さん（吉野）

4期12年にわたり町農業委員会委員としての職責を担われ、本町農業の近代化に尽くされるなど地方自治の進展に寄与。

善行賞



石塚東洋雄さん（苫小牧市）

スポーツ環境整備促進の趣旨をもって、浜厚真野原公園サッカーコート3面・フットサルコート2面などを寄付され、本町の体育振興・青少年健全育成に寄与。

産業貢献賞



西館與之助さん（共和）

22年余にわたり厚真漁業協同組合理事・鵠川漁業協同組合理事として漁業の経営基盤強化と拡充に尽力され、本町の産業経済の発展に貢献。

自治貢献賞



飛谷 富夫さん（本町）

3期12年にわたり町監査委員に在任し町行政の推進に尽くされるとともに、15年余にわたり人権擁護委員を歴任するなど地方自治の進展に寄与。

次代のあつまを担う子どもたちの力作をご覧ください

小中学生が描く 「未来のあつま」をテーマとして 募集していた絵画と作文の 応募の中から 優秀作品が選ばれました

厚真町の新しい「(仮称)まちづくり計画」策定事業にともなって、7月から小中学生による「未来のあつま」をテーマとした絵画と作文の募集を実施しました。

応募数は、絵画90作品、作文67作品で総数157点となりました。

どの作品もあつまの未来をイメージした力作ぞろい。

11月7日、教育関係者、まちづくり委員など審査員5人による厳正な審査の結果、優れた作品として絵画19作品、作文12作品の計31作品が優秀賞として選ばれました。

さらに、優秀賞の中から特に優れた作品として、富野小学校2年生の下川原美希さんの絵画が審査員特別賞に輝き、優秀賞受賞者全員に町長表彰が贈られました。

審査員特別賞・優秀賞



「花いっぱい町」

下川原美希さん

富野小学校 2年生

絵画の部 優秀賞

18点 (審査員特別賞を除く)



軽舞小学校 1年生 西村あかねさん



富野小学校 1年生 森山陽花さん



上厚真小学校 2年生
宮脇由明さん



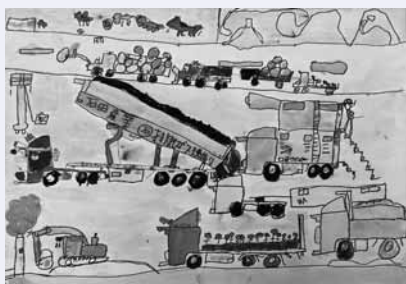
富野小学校 2年生 山家零次くん



上厚真小学校 3年生 長門 純くん



上厚真小学校 3年生 佐藤優希くん



富野小学校 4年生 段坂翔平くん



上厚真小学校 3年生 松田恵里香さん



軽舞小学校 5年生 菊池弥生さん



上厚真小学校 5年生 長谷川将士くん



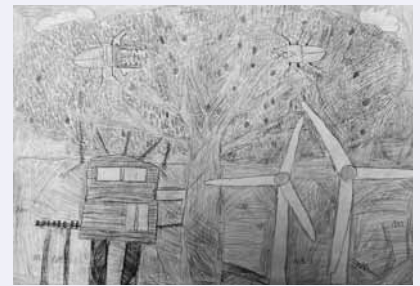
軽舞小学校 5年生 工藤秀聖くん



軽舞小学校 5年生 桐木麻有さん



上厚真小学校 6年生 西村まいさん



上厚真小学校 6年生 上村 誠くん



厚真中学校 2年生 伊藤夕美さん



軽舞小学校 6年生 三浦有貴さん



厚真中学校 2年生 橋本佳奈さん



厚真中学校 2年生 齊藤 睦さん

作文の部 優秀賞

12点

しよう来の厚真

中央小学校 3年生

田代 聖那さん

厚真は、自然がいっぱいあって、生き物にやさしい町です。私の学校のみんなも、とんぼやバッタをつかまえて来たりしています。一年生のころにまどを見たら、リスが、おいかけっこをしたこともありました。

厚真の町が何年かたつたとしても、いい人がいっぱいいるのでそのままつづいてほしいです。ジンギスカンやお米が有名なので、いつまでもつづいてほしいです。

かわってほしいことは、少しですけど、ふしん者が当たり事がおきたりしているの、かわってほしいし厚真がもっといい町になるといいなと思います。

私は、虫や生き物が好きなので自然がいっぱいある厚真町が大好きです。

私の想ぞうした未来の厚真

上厚真小学校 4年

齊藤 由依さん

私が住んでいる所は、厚真町です。私が思っている想ぞうの未来の厚真は、環境にやさしい町になつてほしいと思っています。

たとえば、厚真町にリサイクルプラザができたり、ゴミをもうす時にでるけむりがきれいな空気にかわる機械があつたら、自然がいっぱいで、動物もたくさんいる、のどかな町になつてほしいと思います。

その他に、厚真町にできてほしい公園や広場は、公園では、鳥がたくさんいて、動物とふれあえる公園があつたらみんな楽しいだろうと思います。広場には、たくさんの人が外で遊べるように、すぐく広い所で、小さい子でも、遊べるような遊具も、おいてある所が、あればいいと思います。

ほかにも、ゴミは、何でもリサイクルできるようになつたらいいと思います。日本は、資源が少ないと、社会の時間に勉強しました。

しげん物は、はぎやふくなどになります。生ゴミは、畑のひりょうになります。このように、たくさんの方が、リサイクルされるようになりまし。今は、リサイクルされているものは、紙・布など、ペットボトル、トレー・プラスチック・ポリ袋、かん・びんなどです。私が想ぞうする、未来の厚真では、もやせるゴミも、もやせないゴミも全部のゴミがリサイクルできるようにしたいと思います。

この厚真町から、ゴミがなくなれば、環境にもやさしい町になり、住んでいる人達が、今までよりも暮らしやすくなると思います。

ぼくの考えた未来の厚真

上厚真小学校 4年生

高安 祐都くん

ぼくは、昆虫が好きです。なぜかと言うと飛んだり角でてきをおすのが、かっこいいからです。ぼくの将来は、昆虫店や昆虫にかんけいある仕事をしたいと思っています。のこしていたいものは、森や

林です。もしもそうなつたら、ぼくは昆虫をつかまえて、もっと調べたいです。世界の昆虫が全部厚真にいたらいいます。ぼくは、一番ヘラクレス・ヘラクレスを調べたいです。カブトムシの種類は全部調べたいです。死んでいるのがいたら標本にしたいです。厚真町は、自然がとても豊かです。山や森には、木がたくさんあります。もしかしたら、北海道や日本では、まだ見つからないカブトムシやクワガタがいるかもしれせん。だからこれからも、木や森を大切にしていきたいです。木や森を守つていつともらいたいです。そんな、森や林があつたらぼくは、いつも昆虫をつかまえにいきたいと思います。

ぼくは、少年野球をやっているの、春、夏、秋、冬ずっとつかえる野球ドームがほしいです。そして、もっと野球がうまくなりたいたです。ぼくは、ホワイトボールと言う球と、トンボールと言う球を投げたいです。投げれたら、ぼくはピッチャーがやりたいです。ドーム球場があれば、今よりもっともっと練習することができると、野球をする人が増えると思います。高校も甲子園へ行つて活やくするぐらい強くなるといいます。

未来の「スペシャルドーム」では、プロ野球チームやメジャー

リーグのチームの試合がおこなわれます。そうしたら厚真町には、たくさんの人達が来ます。そして、ぼくの昆虫店「カブトムシキング」にもたくさんのお客さんが来ると思います。

「未来の厚真」

富野小学校 5年生

渡部 勇樹くん

僕は、サッカーを習っています。

夏の間は、表町公園でサッカーの練習をしています。ちゃんとしたゴールがほしいです。そしてたくさんの人たちが、サッカーに興味をもって一緒にスポーツをしてほしいです。

もう一つは、野原公園サッカー場は小学生から一般まで、幅広く使えるサッカー場で、あつてほしいです。

Jリーグや有名なせん手が来てサッカーが上手になれるように指導してもらえるようなサッカー場であつてほしいです。

いろんな人と交流を深めて友だ

ちをいっぱい作ってサッカーせん手になりたいです。

将来のあつま

富野小学校 6年生

沖田 明子さん

私は、将来あつま町に、二つの物があつたらいいと思いました。

一つ目は、大きな図書館があつたらいいなと思います。あつま町にも、図書館はあるけど大きな図書館はないからです。私は面白い本が大好きなのでいろいろな本を図書館で読んでみたいです。あつま町には、森がたくさんあるので、森が見える所にあつたらいいと思います。

二つ目は、あつま町に映画館があつたらいいと思います。映画館は、大きな街にしかないので、将来あつま町にもあつたらいいと思います。映画館があつま町にもあつたら、友達といっしょに行ったりできるからです。

私が思っている大きな図書館や映画館は、将来あつま町にもでき

たらいいなあと思いました。あと、今のあつま町を住みやすい所にしておほしいと私は思いました。

将来の厚真

中央小学校 6年生

佐伯 武くん

ぼくは、ある雑誌を読んでいて、

ぼくたちの厚真町にもあつたらいいと思ったものがありました。それは、東京の地下に造った植物工場です。太陽光がなくても人工の光で米や野菜、果物を育てるので、農業を使わず、天候にも左右されないで、安定生産することができるようです。ある会社が、都会の人に農業に関心をもってもらうのがねらいで造ったそうです。

ぼくの、じいちゃんの家も農家をやつていて、いちごをつくつています。冬はビニールハウスがつぶれたり、気温も暑すぎたり寒すぎたりするたびに、大変な思いをしています。この前、テレビで、とれすぎたキャベツを値段が安く

なるといつてトラクターでつぶしていました。もつたいたいし、作つた人にとつてこんな悲しい事はないと思います。

ぼくは、地下ではなく、五階建てぐらいのビルにして、一階は水田、二階は畑というようにして、台風がきてもひょうが降つてもびくともしない農業ビル工場ができればいいと思います。太陽電池や鏡で光をとり、スプリングラーで雨のかわりにします。鳥も虫もないので、かかしはいらないし、もちろん農業もいりません。冬の、野菜が少なくなるときにたすかると思います。

それから、農業をする人の服装をかつこよくして今以上にみ力的で、活発に農業ができる厚真町に

未来の厚真

上厚真小学校 6年生

保田 牧子さん

きてほしいです。
なぜかというと、厚真には、デパートやスーパーやコンビ二が少

ないからです。
デパートやスーパーやコンビ二ができればみんながわざわざ、苦小牧へ行かなくてもいいからです。そうすれば、買いわすれても買物が、できるから、いいと思います。

また、夜に買物をしようとしても、コンビ二があるからいいと思います。
ほかにも、できてほしいのがあります。

それは、体にいい食べ物をつくる工場ができてほしいです。
たとえば、厚真でとれるハスカップでパンなどまだない物を作つて、それをおとしよりやこどもが食べて、元気になればいいと思います。

こういうふうな、工場ができたらいいいと思います。

ほかにも、ゲームセンターや、ペットショップなどもできてほしいです。

ペットショップでは、犬やねこや、うさぎやハムスターなどを入れてほしいです。

ゲームセンターでは、UFOキヤッチャーやボーリングなどがあるといいです。

ゲームセンターやペットショップができる小さい子や小学生や

中学生なども楽しめて、ペットシヨップとかは、厚真にないから、たてた方がいいと思います。

たてられないかもしれないけど、できればたててほしいです。

これからの厚真は、お店や人が多くなつてほしいです。

未来の厚真

厚真中学校 1年生

猪師 百恵さん

春、裏山ではウグイスが鳴き、こぶしや桜の花が咲く。山では、山菜が採れ、私の家の食卓にならぶ。通学途中、ふきのとうを見つけて春の訪れを伝える。夏、せみの声がひびき暑い夏の始まり。景色が緑に変わり、くわがたやチョウ、きりぎりすたちが姿を現す。畑には夏野菜。スイカがまちきれない。秋、紅葉の始まり。くりやどんぐりの実を求めるかわいいイリスたちの姿。首をかしげる稲穂。町全体が秋の収穫に忙しくなる。冬、厚真川に氷が張り、景色が一面雪におおわれる大自然。透き通るよう

な星空が寒さを物語る。

この中でも一番好きな季節は、秋です。田んぼが、こがね色になり、紅葉も始まって私の町ならではの变化を楽しめるからです。これが私が十二年間育ってきた厚真町の四季なのです。

ずっとこの町で育ってきた私ですが、都会にあこがれたことがあります。大きなデパートがたくさんあり、いつでも行きたい時に買い物に行け、はなやかなイメージもあるからです。

私は、夏休みに札幌に行く機会がありました。札幌は、町並が整備されてキレイでした。デパートや映画館、イベントやコンサートにも行けて楽しめることがたくさんあります。病院もたくさんあり、充実した設備もあるので安心できます。また、地下鉄やバスなど交通面でも発達しています。その反面、空気が汚れていて、騒音も気になりました。アスファルトばかりで、土のぬくもりがなく疲れた事しか覚えていません。改めて考えてみると都会の便利な暮らしが、自然をこわしていると感じ、複雑な気持ちになりました。

厚真は、自然がたくさんあり、静かで、空気もきれいなので住みやすい場所です。けて都会とは言えませんが、自然とふれあうことができます。小さいころ図書館や教科書でしか見る事ができな

いはずの昆虫や植物などを実際に外で発見することができました。

また、四季おりおりの新鮮な野菜を食べることも楽しみの一つになりました。ゆっくりと変化していく厚真町だからこそ守られてきたものがたくさんあるのだと思います。今まであたりまえだと思っていた自然が宝物だと実感しています。不便な所もありますが、私たちの食をうるおし心のやすらぎをくれるこの町は、まさに自然と共に存している町なのです。文明と共に厚真町も発展するでしょう。

しかし、私たちが生活し、安らげる場所でなければ札幌などの大きな町と何もかわりません。自然の恵みと人とのきずなを守りながら発展してほしいと思います。そして、緑豊かなこの町が都会から来た人たちにも、ほっとできる町であり続けてほしいのです。



「将来の厚真」

厚真中学校 2年生

工藤 光輝くん

僕は厚真町が将来、良い町になる為には今ある大きな問題を解決しなければならぬと思います。

その問題とは森林破壊です。この田舎まち厚真町でも確実に森林破壊は起っているということを僕は森林伐採の現場を見て知りました。そこでどうしたら森林破壊がなくなるか考えました。

まず最初に考えたのはどうして森林が切り倒されるのかです。すぐ考えましたがやはり木はお金になります。そして木を切ったあと地は畑にしたり家を建てたりできる土地になります。そのことから結局、人間が目先の事しか考えずにつまり「自分が良ければ良い」という考えを持っているから森林は切り倒されていく一方だと考えました。

そして二つ目に考えたのは問題の解決法です。その答えはすぐにみつかりました。町民一人一人が森林の大切さを知り、森林破壊に

「NO」と言える強い気持ちを持つ、ただそれだけの事です。

私が描く未来の町あつま

厚真中学校 2年生

土肥 礼奈さん

私が思う「今」の厚真町のイメージは、自然がたくさんあり、おいしい物もたくさんあり、人とのふれ合いも多く、とても過ごしやすい町だと自分では思う。近所との関わりや、人とのすれ違いの時のあいさつも大事にしていると思います。ですがその一方、自然破壊という大問題にも犯されています。車に乗っていてまわりを見てみると、山の木が切られたりしているのをよく見かけます。それは私達にとって本当に必要な事なんでしょうか？木をきらなきゃやっていけない部分もあると思うんですが、どんどん減っていつてのは確かだと思っています。このまま切り続けていくとどうなるのでしょうか？絶対に自然破壊が広がっていくのだからと予想がつきます。

防ぐ為にも今からでも自分が出来る事を少しずつやっていけば防げる事もあるはずです。

未来の厚真は今よりきつと高齢者が増えていて、子供は今より減っていきそうです。高齢者の人々の為にも今より多くの施設などを用意してたくさんの人々が施設に入れるようになっていけばいいと思います。町全体は新しくなっていて、今よりさらに便利になっていたり、自然は減っているけれど、住みやすくなっていると思います。住みやすくなったその中で、一人一人が毎日輝いていて、過ごしやすく、笑顔でいられるような町であってほしいと思います。人との関わりも大事にする町であってほしいと思います。私が描く未来の厚真町は現在よりもさらにすばらしい町になっている事を願っています。



あつまの最終目的

厚真中学校 2年生

森田 綾くん

ぼくは、今の厚真にはまんぞくしていません。

自然がどんどん、どんどんへっていつて、このままでは、いずれ自然がなくなります。

このままでいいんでしょうか？それと、お年よりのしせつ、厚真は少ない方ではないと思います。が、しせつだけで、ほかはどうでしょう？買い物に行きたくても、移動手段がないからいけない、といったようなことも、ないとはいきれないのではないのでしょうか？

厚真町民全員が笑顔がたえなく、すみやすい町にするのが一番の目的だと思います。

笑顔になるために、移動手段をつくることはいりよ（うごけな人に対して、おつかいや、物をとつてあげたり）をする必要があると思います。

住みやすい町にするには、自然を切らない、逆に自然を増やし、

守ることが必要です。

町を都市化するだけが住みやすいんじゃないんです。

自然がおおければ、空気もおいしくなるし、食べ物もおいしくなる、それだけではありませんが、プラスになることばかりなのです。最後になりますが、町民全員で町づくりをしなければ、いい町にはなりません。

だれかにたよっちゃだめなんです。

全員でいい町をつくっていきましよう。

未来のあつま

厚真中学校 3年生

三上 真依さん

今、私が住んでいる厚真町。何十年かが経つての「未来のあつま」はどのようなになっているだろう・・・。

私が思う今現在の厚真町とは、まず最初に「緑」が沢山あるという事です。自然がとても豊かであり、お米や野菜等とても美味し

く感じられます。また、それと同時に厚真町の人々は「心あたたかい」と思います。たつた五文字一言の「こんにちは」でも多くの人々は笑顔で「こんにちは」と返してくれます。

他の大きな都市では、あまりこういう光景は想像出来ないと思うし、このような行動も出来ないと思います。このような事から私は「心あたたかい町」だと思うのです。また、これらが今現在、厚真町がもっている私のイメージです。

何十年かが経つた「未来のあつま」も、今のすばらしい状態を保つたまま、厚真町は変わらないと思います。自然が沢山、食べ物美味しい、人々があたたかい・・・きつとこれが「未来のあつま」です。これからの厚真町をつくっていくのは、わたしたちです。そのため、今以上厚真町を知る事が必要です。

私たちが「未来のあつま」をつくり、守っていき、ぬくもりいっぱい厚真町にしていきたいと思うと同時に、それが「未来のあつま」であって欲しい・・・という、私の願いでもあります。

絵画の全応募作品は、町ホームページに掲載（カラー）していますので、ご覧ください。

<http://www.town.atsuma.hokkaido.jp/> で町のホームページを開き、まちづくり計画からお入りください。

厚真町教育委員会職員採用試験を実施します

平成18年度中に採用する厚真町教育委員会職員の採用試験を実施します。

■採用人数 1人

■受験資格

- ・健康運動実践指導者、ヘルスケアトレーナーなどのトレーニング指導可能な資格（厚生労働省等認定）を有する方。
- ・平成18年4月1日現在で満30歳未満の方。

■試験の方法 論文（800字程度）、面接

■試験日・会場および合格発表

- ・論文 平成18年1月22日（日）午前10時00分
- ・面接 同 日（日）午後2時00分
- ・会場 厚真町青少年センター
（厚真町京町165-1）
- ・合格発表 2月10日（金）までに通知します。

■受験手続

- ・提出書類等

- ①履歴書（市販の用紙に自筆で記入し、最近6カ月以内の無帽で上半身の写真を貼付してください）
- ②学業成績証明書
- ③卒業証明書（または卒業見込み証明書）
- ④トレーニング指導可能な資格書の写し（平成18年3月31日までに資格取得見込みの方は、そのことを履歴書のその他の欄に記入してください）
- ⑤健康診断書（検査項目については、事前にお問い合わせください）

※①～④は、受付期間までに提出してください（郵送可）

※⑤は、試験当日ご持参ください

■受付期間 平成18年1月16日（月）まで

■受け付け・問い合わせ先

厚真町教育委員会 社会教育課 体育振興係
〒059-1605 勇払郡厚真町字本郷234-6
厚真町スポーツセンター内 ☎0145-27-3775

平成18年度 厚真町役場臨時職員を募集します

■募集職種等

	職 (勤務先) 種	人数	年 齢	応 募 資 格	勤 務 条 件
厚真町役場	主任学童保育指導員	2人	50歳以下	・教員および保育士の資格を有する方が資格取得見込みの方	①時 間 平日：午後0時30分～午後5時30分 学校休日：午前8時30分～午後5時30分 ②勤務日 日曜・祝日を除く毎日 ③賃 金 時給810円程度 ④勤務期間 18年4月1日～18年9月30日
	学童保育指導員	4人	50歳以下	・上記の資格を有する方が学童保育に関心のある方	①時 間 1日8時間 ②勤務日 日曜・祝日を除く毎日（土曜は午前中） ③賃 金 月額賃金 ④勤務期間 18年4月1日～各保育園閉所まで
	へき地保育所保育士	9人程度	60歳以下	・保育士の資格を有する方が資格取得見込みの方	①時 間 午前8時45分～午後5時15分 ②勤務日 土曜・日曜・祝日を除く毎日 ③賃 金 月額8,400円程度 ④勤務期間 18年4月1日～18年9月30日
	公園維持管理人	2人	65歳未満	・普通自動車免許を取得している方	①時 間 午前9時00分～午後5時00分 ②勤務日 土曜・日曜・月曜・祝日を除く毎日 ③賃 金 月額134,000円以上 ④勤務期間 18年4月1日～19年3月31日
厚真町教育委員会	生涯学習アドバイザー 業務の内容：生涯学習の企画・立案・実施、社会教育団体の育成・援助、家庭教育相談などに関すること。	1人	65歳未満	・パソコンのワードなどを使える方	①時 間 夏季 午前6時30分～午後6時15分 冬季 午前6時30分～午後5時15分 ②勤務日 学校の休業日を除く毎日 ③賃 金 日額 9,600円程度 半日勤務 4,800円程度 ④勤務期間 18年4月1日～18年9月30日
	スクールバス運転手	若干人	65歳未満	・大型自動車免許を取得している方	

■共通応募資格 ・原則として町内在住の方です。

・募集職種の年齢は、平成18年4月1日現在の満年齢です。

■応募方法

履歴書（写真を貼付）と、応募に際し資格を必要とするものについては、資格証明書または資格取得見込み証明書を添えて、役場総務課へ提出（郵送可）してください。

■応募期限

平成18年1月12日（木）

■選考等

選考は、面接または書類選考となりますので、後日通知します。

■勤務期間

勤務期間については、延長更新する場合があります。

■その他

・応募などがない職種については、応募条件に関わらず任意採用する場合があります。

・社会保険などは、健康保険法、厚生年金保険法、雇用保険法に基づいて適用されます。

■応募・問い合わせ先 役場総務課職員係（〒059-1692 厚真町京町120 ☎27-2321 内線212）

『公営住宅の入居者を募集します』

町では表町地区に建設している公営住宅の入居者を下記のとおり募集します。

入居を希望される方は、募集期間内に関係書類を添えて役場都市施設課住宅係まで申し込んでください。
入居決定は12月下旬、実際に入居できるのは1月6日以降となる予定です。

◆募集する公営住宅

- ①募集の戸数 4戸（2LDK・・・1戸、3LDK・・・3戸）
- ②所在地 厚真町表町120番地の13
- ③団地名・住棟名 表町団地3号棟
- ④規模・構造 鉄筋コンクリート造2階建
- ⑤面積 2LDK（専用面積：61.0㎡）、3LDK（専用面積：70.6㎡）
- ⑥家賃
 - ・2LDK
 - 平成17年度 21,700円～35,900円（所得に応じて4段階）
 - 平成18年度 21,600円～35,800円（所得に応じて4段階）
 - ・3LDK
 - 平成17年度 25,100円～41,600円（所得に応じて4段階）
 - 平成18年度 25,000円～41,400円（所得に応じて4段階）

- ⑦入居資格 次のすべてを満たしている方が入居資格を有することになります。
 - ・入居を予定している世帯全員の所得の合計額から控除額（同居控除等）を控除した額を12で除した額が200,000円以下の場合。
 - ・現に住宅に困窮していることが明らかな方であること。
 - ・町税を滞納していないこと。

- ⑧募集期間 平成17年12月12日から平成17年12月26日まで
（土日・祝祭日を除く平日の8時45分から17時15分まで）

- ⑨申込み場所 役場都市施設課住宅係

- ⑩申込み方法 提出書類
 - ・入居申込書（都市施設課住宅係にあります）
 - ・住民票の写し（入居予定全員のものがが必要です）
 - ・平成17年度所得課税証明書（所得のある方全員分）
 - ・納税証明書（平成17年度分）

- ⑪選考方法 住宅困窮度の高い方から決定。ただし、困窮度が同等の場合は抽選。
2LDKの1戸については、車いすで生活をされている方がいる世帯、高齢単身世帯および高齢夫婦世帯を優先に選考します。

- ⑫敷金 決定家賃の3カ月分

- ⑬駐車場使用料および共益費 駐車場使用料800円/月、共益費は共用部分の電気代を負担していただきます。

◆申し込み・問い合わせ先 役場都市施設課住宅係（☎27-2321 内線425）



完成間近の表町団地3号棟

人々の心のよりどころとして後世へ

厚真神社御鎮座百年を祝い式典・祝賀会を挙

十一月二十三日、厚真神社（黒澤寿紀宮司）の御鎮座百年式典と祝賀会が、氏子・来賓など百四十人が出席し総合福祉センターで行われた。

一九〇五年に創立された厚真神社が今年で満百年の節目になることから、昨年の六月から奉賛会（大岩滋雄会長）を設立し社務所周辺の整備や石段の修復などの記念事業を行ってきました。

式典では、大岩会長が「人々の心のよりどころとして、後世まで守っていききたい」と式辞を述べた後、功労者の方々や百年記念碑の題字を書いた飛谷沙織さん（本郷）に感謝状が贈られていました。



式辞を述べる大岩滋雄奉賛会長

峯村さん寄贈のオンコを 野原公園サッカー場に植樹

峯村文子さん（本郷）が町に寄贈したオンコ220本の植樹が11月11日、浜厚真野原公園サッカー場で行われました。

植樹は、日高自動車道の維持管理を行っている㈱小金澤組（小金澤敏郎社長）が社会貢献事業としてボランティアで従業員の派遣、重機・車両の提供、峯村さんの庭から移植を行うなどの全面協力のもと、YAGENフットボールクラブ役員の方々と丸一日にわたり行われました。



一本ずつ丁寧に植樹されるオンコ

特産品の説明をするJA女性部の皆さん



真心込めて作った あつまの特産品はいかが！

第22回東胆振物産まつりが11月3日～6日、苫小牧市のサンプラザで行われ、本町からJA女性部の方々などが参加し本町の特産品をPR・販売しました。

厚真の販売ブースでは、おふくろ味噌、ジンギスカン、米のシフォンケーキ、木炭のオブジェなどが並べられ、多くの来場者が手にとって品定めをしていました。

東胆振1市6町の特産品が一堂に集まるこのまつりを楽しみにしている人も多く、4日間にわたり会場は賑やかな雰囲気になっていました。

町教育研究会(会長・恐神厚南中学校校長)が主催し10月19と11月8日、「平成17年度厚真町小中文化祭」が中央小学校体育館などで行われました。

10月19日が2中学校、11月8日は4小学校の児童生徒が、合唱や楽器演奏などを披露しました。

ほかの学校の児童生徒が繰り広げるステージに、子どもたちは興味深くまた関心しながら見入っていました。

各学校の児童生徒が芸能発表



11月18日、総合ケアセンターゆくりでさくら保育園(金光朋充園長)の園児と保護者など25人が「親子クッキング」を楽しみました。

親と協力して料理することで食への興味を持ってもらうことを目的に町が主催し、栄養士が指導にあたりました。

園児たちは、器用にイモの皮むきや包丁で野菜を切っていました。

厚真産の野菜をたっぷり使ったシチューとサンドイッチをこしらえた園児たちは、お母さんとおいしそに頬張っていました。

お母さん私も皮むき上手でしょ



熱烈歓迎のなかで和太鼓が響く

厚真魂打太鼓(森田正樹会長・会員十六人)が設立十周年迎えるにあたり、メンバー五人が中国の敦煌市を訪れ、「日本文化祭り」に出演し和太鼓を披露しました。民間の文化交流事業にのり、日本各地から集まった、日本舞踊、水墨画などの団体とともに自費で参加。太鼓は厳重に荷造りを施し、現地へ持参しました。日本文化祭りの会場には、たくさんの方々が訪れ、日本文化に興味深く鑑賞していましたが、特に和太鼓の演奏には多くの手拍子と声援が巻き起こっていました。森田会長は「非常に興味深く太鼓を聴いてくれたことを肌で感じた。一生の思い出です」と話していました。



日胆柔道選手権大会で団体・個人で好成績

十一月六日、平取町民体育館で「第五十二回日胆柔道選手権大会」が行われ、厚真柔道スポーツ少年団の団員が参加し、好成績を収めました。団体戦では、小学校一・二年生の部でAチーム(岩崎貴志くん・山田耕司くん・中井健翔くん)が優勝に輝き、個人戦でも一年生女子の部に出場した、谷口歩紀さんが優勝、ほかの部でも準優勝二人、三位一人と普段の稽古の成果を発揮していました。



管内八少年団百二十三人がシャトルを通して交流

十一月六日、スポーツセンターで「第十六回胆振管内バドミントンスポーツ少年団スポーツ交流会」が行われ、豊浦町などから集まった八少年団百二十三の子どもたちが交流を深めました。本町から、軽舞スポーツ少年団十六人、上厚真羽球少年団十人が参加し、午前中はバドミントン、午後は玉入れと五人六脚リレーなどが行われ、子どもたちは楽しい一日を過ごしました。

ふんわりと



間

ギャラリー

マチに生きる



人のうしろ

11月1日～11月30日届出分

気軽に声をかけてくださいね！

本郷 龍崎 ひさえさん（35歳）



今年の十一月から町保健師として勤めている龍崎さんは、これまでも企業の保健師として働いていたり、留寿都村保健師、訪問看護ステーションに勤務するなど、経験豊富なベテランである。

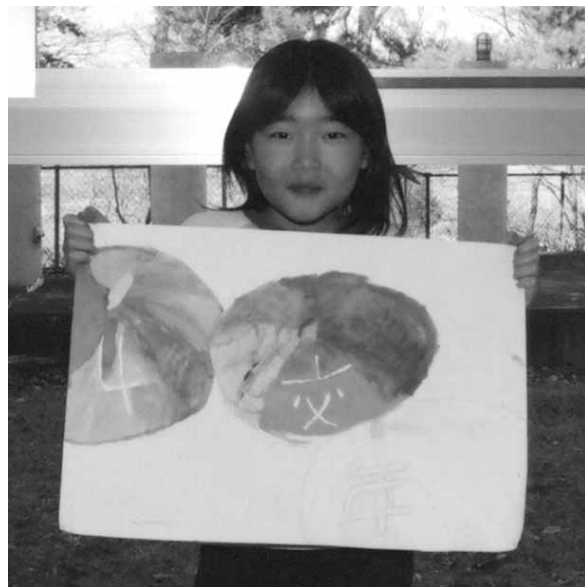
「趣味は海外旅行で、その国の人に積極的に接していき、生活や文化を知っていきるのが楽しいですね。英会話に興味があり、教室に通っていたのもきっかけかな。

でもペラペラ話せる訳ではないんですよ。あと、バドミントンもします。中学のときに始めて社会人になってからも続けていました。途中、できない時期もありましたけど。今はちよつと足を痛めてしまい、行けずにいるんです。」と話している龍崎さん。「皆さんに早く顔を覚えてもらい、気軽に声をかけてもらえるよう頑張っていきたいです！」と笑顔で抱負を語った。

マチの善意



わたしたちの作品



かみ あつ ましょう ねん
上厚真小 2年

おり た きょう か
織田 京華ちゃん (7)

「『オバケカボチャ』を描きました。周りを空色にしたので空に浮かんでいるようにできたよ！」

かみ あつ ましょう ねん
上厚真小 2年

いた はし わか な
板橋 若奈ちゃん (8)

「『オバケカボチャ』を描きました。色を濃くしたり薄くしたりして工夫できてよかったです！」

ぼくの・わたしの
クラス自慢

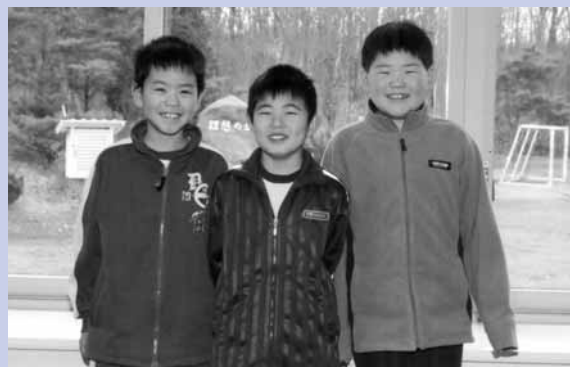
ともだちっていいな



紹介してくれたのは…

かるまいしょうがつこう ねんせい みな
軽舞小 学校 3・4年生の皆さん
(書いてくれたのは) 吉井くん・河村くん・三浦くん

その43 軽舞小学校



は、もつとううれしいです。
三人です。三時間、あと
四カ月しかないんだけど、これ
からも仲よくしていきたいです。
は、もつとううれしいです。
今、はまっていることは、休
時間(じかん)にやる『カタキ』をして遊ぶ
ことです。高学年(こうがくねん)の投げたボー
ルをよけることができた、す
ごくうれしいです。当たるとき
は、もつとううれしいです。

仲よしこよしの中学年

ぼくたちの学級(がくきゅう)は三年生一人、
四年生二人の、全員で三人の学
級です。たつた三人だけど、テレ
ビの大音(だいおん)りようぐらいのにぎや
かさです。勉強(べんきょう)中、話が止まら
なくなる時もあるけど、気を
つけるようにしています。

みんなの広場

みんなの 声

みなさんの声をお寄せください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
- ・こんな疑問を持っている。役場のみなさん教えてなどどんなことでも結構です。

紙面は無記名ですが、住所や氏名、性別、年齢は伺います。

●総務課広報広聴係 電話 27-2321 FAX 27-2328

係に寄せられた声

来年から保育園を自由に選べなくなるというのは本当？

来年度から、住んでいる場所により保育園の通園区画が決められて、現在のように自由に選べなくなると噂で聞いたのですが本当ですか。事実であればすごく困るのですが・・・理由もあわせて教えてください。

(30歳代/女性)

お答えします

へき地保育所は、基本的には交通の便が悪い山間部など一定の条件の中で特別に開設が認められ、特定地域の保育園として設置されており、制度としては常設保育所が設置されている市街地からの通園は想定していません。

しかし、本町では従来から諸事情を勘案し、通園区域を定めず弾力的に運営しており、今後も通園区域を設ける考えはありません。

入園できる年齢は条例により原則として三歳以上となっており、町長が特に認める場合はそれ以外

の年齢でも弾力的に対応させていただきますが、へき地保育所の施設や保育士の配置などから二歳に満たない幼児は入園できません。

(役場保健福祉課福祉係)

いつも絶対に「厚高インフォメーション」を読んでいます。とても勉強になります。

(10歳代/女性)

広報の良いところは、「おすすめの本」という項目があることです。何か良い本がないか探すのに便利です。しかも、その本が青少年センターの図書室にあつて、良い本があれば借りられるので便利です。今後も続けてください。

(10歳代/男性)

人口が、毎月減少しているのは、さびしいです。

(40歳代/女性)

本当にさびしいですね…。(F)

町いっしょ通信——課長から

■商工経済課

生活応援商品券の申し込みをされた方には、十二月二十日から一月十六日まで販売(交換)されます。購入希望者が多数の場合は購入限度額を引き下げて、申し込み者全員に販売しますのでぜひご利用ください。

詳細は厚真町商工会・JA厚真支所にお問い合わせください。

■企画調整課

今年オープンした浜厚真野原公園サッカー場は、十月で本年度の利用が一段落しました。

今年度の利用状況は、週末を中心に各種全道大会などで三百七十八チーム、一万七千五百五十人の選手が利用しました。

来年も五月から同じくらいの大大会などの誘致を予定しておりますので、ご観戦ください。

■総務課

十一月二十五日から本年度の町政懇談会が始まりました。

自治会要望は道路河川の改善が主ですが、この懇談会には皆さんと行政がよりよいまちづくりを進める意思疎通の場です。現在十四自治会の開催が予定されていますが、多くの自治会の開

催要望をお待ちしています。

■町民課

師走になりますと例年空き巣被害が多くなっています。何かと忙しく戸締まりも忘れがちになります。お出かけの際には戸締まりを確認し、お隣にも一声かけ、お互い助け合いましょう。交通安全も忘れずに！

■都市施設課

いよいよ本格的な寒さの到来です。住宅等の床下を含め、換気孔類と水道水抜栓は完全な状況で機能していますか。寒さの厳しくなる前に、冬期間への準備と、これからの気象情報などにも注意をして、凍結の無い快適な冬をお過ごしください。

■農業振興課

今年の農業を振り返ると、農業者の皆さんの営農努力と暖候期の好天で、収量・品質ともに最良の出来秋でしたが、農産物価格が低迷し、収益面で残念な年でもありました。

また、農業政策では経営所得安定対策等大綱が示されるなど、支援の見直しが加速しています。農業にも一陽来復あり、来年もがんばりましょう。

「広報あつま」を読んでクイズに応募すると、正解者の中から抽選で5人に、今月は『図書券』をプレゼントします。どんどん応募してくださいね！

問題

- ① スポーツの秋にわが町で開催されている『健康ふれあいマラソン大会』。今年は何人の選手たちが参加しましたか？
- ② あつま新鮮組が主催する秋の特産まつりでの光景を11月号で紹介しました。来場者がうれしそうに袋に詰め込んでいた野菜は何でしょう？

【ヒント】11月号の広報を見てね。

応募方法

ハガキまたはファクシミリで、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、広報や町のことにについての意見・感想等を書いてください。

▶しめ切り(当日消印有効) 12月29日(木)

▶あて先 〒059-1692 厚真町京町120
厚真町役場 広報クイズ係
ファクシミリ 27-2328

【11月号のクイズの答え】

- ①モンゴル ②じゃこ焼きそば

【11月号のクイズ正解者】

11月号のクイズ応募者は13人で、全員正解でした。抽選の結果当選された方には、後日賞品を発送します。

おはなしのびっ子に 来ませんか？

お子さんと絵本との出会いのきっかけ作りや、同じ年齢のお子さんを持つお母さんたちの交流・意見交換の場として、月1回開催しています。

主な内容は、絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊び、パネルシアター、ペープサートなど盛りだくさん。ぜひお子さんと一緒にお越しください。

【おはなしのびっ子・12月のご案内】

と き 12月15日(木) 10:30~11:00

と ころ 青少年センター2階 ロビー

内 容

- ・絵本(ねえ、だっこして ほか2冊)
- ・ブラックパネルシアター
(イブの夜はおたのしみ)
- ・タングラムシアター
(子ネコのクリスマス)

みんなで遊びに来てね。
スタッフ一同、お待ちしております！

Quiz・クイズ



厚高インフォメーション

79

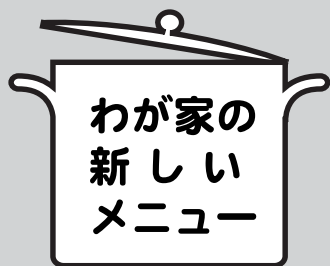


思 い を こ め て

十一月三日文化の日は、厚真町の文化祭に数多くの厚高生が参加し、大忙しの日を過ごしました。

まず、一時半から行われた中高生意見発表会では、有志三人が日ごろ感じている思いを述べました。テーマは、三年生武田大士くんが「夢への挑戦」、一年生酒井優一くんは「これまでの人生、そしてこれから」、東田一成くんが「一球に懸ける思い」。いずれも本人の強い希望により参加した、ただあつて堂々とした発表でした。見事ライオンズ賞に輝いたのは最上級生の貫録を見せつけた武田くん。自分の夢を実現させたいとの熱い思いを語りました。優秀賞を獲得した一年生の二人はそれぞれバドミントン部、野球部で得たもの、学んだことについて語り、会場にさわやかな風を吹き込んでいました。

一方、朝まだ暗いうちから夜遅くまで忙しく活動していたのはボランティア部の二十人。総合福祉センター前、厚南会館前の二カ所に分かれチャリティ模擬店を開催し、焼き鳥や豚汁などを販売して五万九千三百四十二円の売り上げを得ました。当日は教職員六人も手伝いに駆けつけ、例年になく盛り上がりとなりました。売上金は全て募金する予定です。ご来店くださった皆さん、ご協力ありがとうございました。



カキの ピーナツ揚げ



「海のミルク」と呼ばれるカキは、美容と健康にいいビタミン類、味覚を正常に保つ亜鉛、貧血・冷え性解消のための鉄分など豊富に含まれています。

○材料（4人分）・・・・・・・・・・

・カキ…12～16個

《下味》

- ・しょうゆ、みりん…各小さじ1
- ・おろしにんにく、コショウ…各少々

・ピーマン…2個

《衣》

- ・天ぷら粉…カップ1
- ・水…カップ2／3

・サラダ油…大さじ1

・ベーキングパウダー

…小さじ1／2

・塩、コショウ…各少々

・ピーナツ（粗みじん切り）

…大さじ3

●酒、揚げ油、塩

○栄養価（1人分）・・・・・・・・・・

エネルギー 282kcal、塩分 1.7g、
食物繊維 1.8g、カルシウム 50mg

カキの旬、おいしい食べ時をあらわす英語のことわざに「Rのつかない月はカキを食べない」というものがあります。英語で「Rのつかない月」とは、MAY（5月）からAUGUST（8月）の間のことをいいます。

夏はカキの産卵期となるため、産卵に自身の栄養を使ってしまうことから身も細ってしまうのです。寒い時期にはカキのえさとなるプランクトンが大量に発生するため、十分に栄養を蓄えて太った美味しいカキを食べることができます。

○作り方

- ① カキを水の中でふり洗いして水けをきり、酒大さじ2と鍋に入れ、身がふっくらとするまでいりつけます。
- ② カキの粗熱を取り、下味の材料をからめます。
- ③ 衣の材料をよく混ぜ②につけ、170℃の揚げ油でカリッと揚げます。四つ割りにしたピーマンも素揚げして塩少々をふります。
- ④ サラダ菜があれば器に敷いて③を盛り、好みにトマトケチャップを添えるのもよいでしょう。

一般向け



激流

柴田 よしき／著

東京の女子中学生が修学旅行先の京都で失踪し、そのまま消息を絶った一。

20年後、35歳となりそれぞれの毎日を懸命に生きる同級生たちに突然届いたメール。

「わたしを憶えていますか？」
運命に導かれて再開した同級生たち。彼らに次々と降りかかる不可解な事件。彼女は生きているのか？そして、彼女の送るメッセージの意味は・・・？

（徳間書店）

一般向け



庖丁人 轟桃次郎

鯨 統一郎／著

小料理屋「ふく嶋」の板前・桃次郎は、店舗の買収をもくろむ「加賀屋」と、店を賭けた料理対決にしのぎを削っていた。

一方、「ふく嶋」の周辺では、罪のない善良な人々を殺害していた犯人たちが、何者かに庖丁で惨殺されるという奇怪な事件が続発していた・・・。

腕の立つ実直な料理人が極悪非道の犯罪者たちを『料理』していくブラックな味わいの連作短編集。

（早川書房）

一般向け



三番手の男 山内一豊とその妻

童門 冬二／著

「おれは二番手でもない。はるかに後方から行く三番手だ」一豊はそう自覚した。（それでいい。おれはおれの道を行くまでだ）とはっきり心を定めた。

悩める中間管理職よ、一豊の生き方に学べ！

大河ドラマの主人公・山内一豊とその妻の実像に迫る、書き下ろし歴史小説。

（日本放送出版協会）

おすすめの
本

文芸あつま

◆短歌◆

さくさくと霜柱ふみ思ふかな百花繚乱巡りしあとに
気動車のわがうへを越え丹頂の羽ばたき大きく湿原へ向ふ
木枯らしの冷たき夕べ咲き満ちし食用菊の花を摘み取る

(豊沢 大垣 丈子)

雪が少なく楽な冬道よろこべど暖冬異変となぜか気になる
仔を連れて豆殻あさりに来し鹿を憎めずに居り雪降る夕べ
時折りは町の医院で逢ふ「同級生」互いに八十路を労わり合ひぬ

(本郷 清水 雀)

晩秋の空暖かし芝桜ベンケイソウも咲き始めたり
冬せまり勇払原野光り射す ちぢかむ手足有難きかな
初雪やムクゲの枝にうづくまりたるひより愛しふくらみており

(新町 徳地 美登)

落葉したる木立の奥より隣家の青きハウスが透けて見える
瞬く間に雲たちこめて冬嵐土手の芒は凍土をたたく
担担と過ぎたることを話しつつ夫は賀状を書きはじめたり

(宇隆 加賀谷 明美)

(あつま文芸友の会発行『文芸あつま 第十号』から抜粋)



靴は湿気を嫌います。特に革製の靴は、湿気が多いとカビがはえますので、げた箱の湿気には気をつけなければなりません。

靴は脱いですぐげた箱に入らずに、ぬくもりを冷まして、湿気をとってから入れるようにしましょう。雨の中を歩いた靴は、乾いた布で水けをふきとり、靴の中に新聞紙を丸めて入れておくと湿気がよくとれます。

靴の収納でやっかいなのは、靴によつてサイズやデザインがまちまちで、げた箱にすっきりと収まらないことです。

仕切り板を調整できるものになると、靴の高さ別に収納できます。そのほか、げた箱にパイプをとりつけ、これにブーツをハサミでつるせば短靴と区別でき、収納もすっきりします。また、オフシーズン靴をほかの所に

靴の収納とげた箱の掃除

扇風機とヘアドライヤーが一役

保管しておくなどの、ちょっとした工夫で、げた箱を広くつかうことができます。

げた箱の掃除は、年に三、四回、天気



を全部外に出して丁寧に掃除をしましょう。まず、げた箱の戸と仕切り板を外します。掃除機ではこりやゴミを吸い取り、住宅用の洗剤を薄めたもので内側と外側をふき、そのあと水ぶきします。しばらくそのままにして、風を通して乾燥させます。乾きが悪いようでしたら、扇風機やヘアドライヤーを使うのがお勧めです。十分に乾いたら、虫を防止するために殺虫剤をスプレーして、げた箱の掃除は完了です。

なお、靴を入れる前に、仕切り板の上に新聞紙を二、三枚重ねて敷いておきましょう。このひと手間です、げた箱の中の汚れをかなり防ぐことができますし、次回、掃除をする際の作業が楽になります。

＜らしの豆事典＞

太鼓のメンバーとして生まれて初めて海外へ行ってきました。行き先は中国の敦煌^{たんとく}。かつて、シルクロードの中継地として栄え、現在は多数の遺跡を抱える観光・農業が中心の十八万人の内陸都市です。ガイドさんによると中国では客にもてなす料理は、食べ

残しがでるほどふるまうのが礼儀だとか。まさに、丸テーブルに出される料理の数、量は圧巻。食べ残さないように無理してたくさん食べたつもり(体重四キロ増量)ですが、毎回半分以上は残すありさま。日本人の座るテーブルからは「もったいないね」と声

があがっていました。食料を自給できる国は、アメリカ、フランス、中国の三カ国。十三億の民を養っている中国。少資源国で食料も輸入依存の日本。文化の違いはありますが、もったいないという気持ちで大事にしたいと思う旅となりました。(木

Q & A コーナー

～始めましたか？請求準備は…。今月は国民年金請求(老齢基礎年金)についてです～

Q：年金を受けるために必要な期間とは、どんな期間ですか？

A：次のような期間を合計して25年以上ある人が65歳から受けられます。

- 国民年金保険料を納めた期間
- +
- 免除(全額・半額)を受けた期間
- +
- 第3号被保険者の期間
- +
- 厚生年金・共済組合等の加入期間
- +
- 合算対象期間(カラ期間)

これらを合計して、原則として
最低25年(300月)が必要です。

Q：年金はいつから受けられますか？

A：原則として65歳からですが、希望すれば60歳から64歳の間でも繰上げて受けることができます。
しかし、1カ月あたり0.5%減額され、その金額を生計受取ることになります。また、66歳以降繰下げて受ける場合は、1カ月遅らせるごとに0.7%増額された年金を受け取ることができます。

昭和16年4月2日以降に生まれた人の繰上げ・繰下げ支給の減増率表(数字は%)

	0カ月	1カ月	2カ月	3カ月	4カ月	5カ月	6カ月	7カ月	8カ月	9カ月	10カ月	11カ月
繰上げ支給												
60歳	70	70.5	71	71.5	72	72.5	73	73.5	74	74.5	75	75.5
61歳	76	76.5	77	77.5	78	78.5	79	79.5	80	80.5	81	81.5
62歳	82	82.5	83	83.5	84	84.5	85	85.5	86	86.5	87	87.5
63歳	88	88.5	89	89.5	90	90.5	91	91.5	92	92.5	93	93.5
64歳	94	94.5	95	95.5	96	96.5	97	97.5	98	98.5	99	99.5
65歳	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
繰下げ支給												
66歳	108.4	109.1	109.8	110.5	111.2	111.9	112.6	113.3	114	114.7	115.4	116.1
67歳	116.8	117.5	118.2	118.9	119.6	120.3	121	121.7	122.4	123.1	123.8	124.5
68歳	125.2	125.9	126.6	127.3	128	128.7	129.4	130.1	130.8	131.5	132.2	132.9
69歳	133.6	134.3	135	135.7	136.4	137.1	137.8	138.5	139.2	139.9	140.6	141.3
70歳	142	(70歳以降増減率142%は変わりません)										

40年間保険料を納めた場合の例

(金額は年額)

繰上げ請求した場合

- ・60歳10カ月で老齢基礎年金を請求
794,500円×75%=595,900円
- ・62歳8カ月で老齢基礎年金を請求
794,500円×86%=683,300円

65歳で請求した場合…794,500円

繰下げ請求した場合

- ・67歳3カ月で老齢基礎年金を請求
794,500円×118.9%=944,700円
- ・70歳で老齢基礎年金を請求
794,500円×142%=1,128,200円

Q：年金の請求に必要な書類があると聞いていますが…？

A：次のような書類をそろえてください。

- 年金の請求に必要な書類(必ず必要なもの)
 - ①年金手帳(お手元にある手帳すべて)
 - ②戸籍謄本・住民票(世帯全員)
 - ③本人名義の普通預貯金通帳
 - ④認印
- 個々によって必要な書類
 - ①配偶者の年金証書
 - ②ほかの年金を受給している場合にはその年金証書
 - ③代理の方が手続きにこられる場合には委任状をご持参ください。



国民年金についてのご相談・お問い合わせは

役場町民課 国民年金係 ☎27-2321(内線234)

または 社会保険庁『ねんきんダイヤル』へ！

年金請求などの年金相談 ☎0570-05-1165

年金を受けている方の年金相談 ☎0570-07-1165

受付時間は AM8:30~PM5:00(土・日・祝日を除く)

◎『ねんきんダイヤル』は、お客様からの電話を全国の年金電話相談センター等のうち、回線の空いているところにおつなぎいたします。

◎通話料金は一般の固定電話の場合、接続先にかかわらず市内通話料金でご利用いただけます。

◎電話機の設定、PHSなど電話機によってはご利用になれません。

お手数ですがほかの電話機でおかけ直しいただくか、最寄りの社会保険事務所をご利用ください。

◎全国23カ所の年金電話相談センター、社会保険業務センター中央年金相談室のこれまでの電話番号は10月31日以降ご利用になれませんのでご注意ください。

社会保険庁 <http://www.sia.go.jp/>

保健関係表彰式で 国保優良家庭十六世帯を表彰

十一月十七日に総合福祉センターで行われた「平成十七年度保健関係表彰式」で、国保優良家庭の表彰が行われました。国保優良家庭とは、国民健康保険料を滞納せずに納めていて、一年間病院にからなかった家庭（世帯）のことです。今回は、次の十六世帯の方々が受賞されました。なお、氏名は世帯主の方々です。

全国的に『8020運動』がすすめられていますが、町内でも、八十歳以上で自分の歯（天然歯）を二十本以上持っている八人の方々がいますので、ご紹介します。なお、この八人の皆さんは、苦小牧市歯科医師会が実施する「歯の健康まつり」において「高齢者 いい歯のコンクール」で表彰の対象になりました。

●中田 一生さん（桜丘郷）
●河口 榮さん（本郷郷）
●草間 保雄さん（本郷郷）
●佐藤多美子さん（本郷郷）
●三谷やす子さん（本郷郷）
●吉岡 立美さん（本郷郷）
●岡 敬治さん（幌里郷）
●川村 シナさん（京町郷）
●大本 淳さん（表町郷）
●木村セツヨさん（錦町郷）
●柳澤 伸次さん（東和郷）
●日野 修さん（共栄郷）
●泉 光枝さん（上厚真郷）
●富永トミ子さん（上厚真郷）
●納富 芳子さん（共和郷）
●野口 努さん（浜厚真郷）

◆幌内 久保 紀子さん（84歳（21本））
◆朝日 内山 勝枝さん（91歳（23本））
◆本郷 飛谷 松子さん（80歳（24本））
◆幌里 曾根 栄吉さん（91歳（27本））
◆美里 五十嵐敬次郎さん（88歳（26本））
◆美里 嶋 ミサヲさん（81歳（25本））
◆豊沢 猪師 静枝さん（81歳（22本））
◆上厚真 山本 ツルさん（96歳（28本））

自分の歯を二十本以上持つ
高齢者の皆さんです



年末年始・1月の日曜・祝日当番医

月 日	区 分	病 院 名	住 所(苦小牧市)	電 話 番 号	
12月31日 (土)	内科系	沖医院	旭町4-4-15	(0144)32-8870	(診察時間) 9:00~17:00 当番医は変更になることがあります。 新聞等で確認するか、当日病院へお問い合わせください。 (お知らせ) 『北海道救急医療・広域災害情報システム』を利用して近くの医療機関などが検索できます。 ホームページアドレス http://www.qq.pref.hokkaido.jp 電話 フリーダイヤル 0120-20-8699 携帯電話・PHSからは 011-221-8699
	外科系	苦小牧東部脳神経外科	沼ノ端230-117	(0144)53-5000	
1月1日 (日・祝)	内科系	花輪内科循環器科医院	三光町5-6-15	(0144)36-2555	
	外科系	神島整形外科	光洋町2-6-11	(0144)72-1321	
1月2日 (月)	内科系	吉田内科医院	川沿町4-8-25	(0144)73-6233	
	外科系	松沢クリニック	明野新町5-13-21	(0144)57-7171	
1月3日 (火)	内科系	神谷病院	桜木町2-25-1	(0144)71-2351	
	外科系	双葉外科医院	双葉町2-10-17	(0144)32-5470	
1月8日 (日)	内科系	横山内科消化器科	川沿町4-1-2	(0144)74-0011	
	外科系	同樹会苦小牧病院	新中野町3-9-10	(0144)36-1221	
1月9日 (月・祝)	内科系	すがわら内科呼吸器科	しらかば町1-18-9	(0144)76-7011	
	外科系	苦小牧泌尿器科クリニック	明野新町2-1-12	(0144)57-0455	
1月15日 (日)	内科系	さくらファミリークリニック	沼ノ端578-8	(0144)55-6526	
	外科系	苦小牧日翔病院	矢代町2-9-13	(0144)72-7000	
1月22日 (日)	内科系	吉川医院	表町5-2-3	(0144)34-4565	
	外科系	ケーアンドエークリニック	日新町2-6-1	(0144)71-2000	
1月29日 (日)	内科系	錦岡医院	宮前町2-33-4	(0144)67-0013	
	外科系	わだ脳神経外科クリニック	表町2-1-16	(0144)37-3711	

★「苦小牧市医師会ホームページ」にも休日当番医表を掲載しています。<http://www.toma-med.or.jp/>
 また、携帯電話のインターネットアクセスで休日当番医のWebサイトにアクセスできるようになりました。
 携帯電話用 URL <http://www.toma-med.or.jp/phone/>
 ※ご利用の携帯電話の種類によっては、うまく表示できない場合がありますのでご了承願います。

苦小牧夜間休日急病センター(内科・小児科のみ)

曜 日	受 付 時 間	(住所)
月曜日～金曜日	19:00～翌朝7:00	苦小牧市旭町2-5-4
土曜日	14:00～翌朝7:00	(電話番号)
日曜日・祝日	9:00～翌朝7:00	0144-35-0001
年末年始(12/31～1/3)	9:00～翌朝7:00	

※休日は当番医のほかに、急病センターも診察を受け付けています。



虫歯が1本もない 9人の子どもたちを表彰

保健関係表彰式で、9人の「虫歯のない子」（下欄に写真掲載）が表彰されました。

今回の表彰は、平成13年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた24人が対象で、3歳児健診と歯科検診（フッ素塗布）の受診者の中から選ばれました。

虫歯のない子の表彰は、今回で13回目となり、今回の9人を含めて今までに195人が受賞しています。



これから
“歯”は
を大切にね！



本郷
岡元 優太くん
(4歳2カ月)



本郷
加瀬谷 咲良ちゃん
(4歳2カ月)



本郷
野村 若葉ちゃん
(3歳9カ月)



表町
畑 果澄ちゃん
(4歳0カ月)



上野
森山 明日香ちゃん
(4歳0カ月)



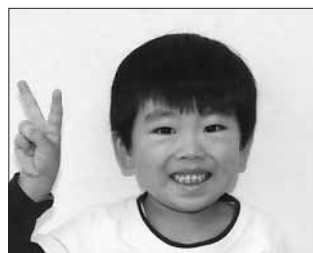
富野
清野 綾花ちゃん
(3歳9カ月)



上厚真
曾我 茉祐ちゃん
(4歳1カ月)



鯉沼
兼本 海音ちゃん
(3歳11カ月)



鹿沼
滝 壮一郎くん
(3歳11カ月)

保健の こよみ

1月

11(水)

3歳児健診

対象児 平成14年9月8日から平成15年1月11日までに生まれたお子さん。

受付時間 12:50~13:20

ところ 総合ケアセンター『ゆくり』

持参するもの 母子健康手帳、アンケート類、早朝尿、バスタオル、歯ブラシ

25(水)

1歳6カ月児健診

対象者 平成16年3月29日から、平成16年7月25日までに生まれたお子さん。

受付時間 12:50~13:20

ところ 総合ケアセンター『ゆくり』

持参するもの 母子健康手帳、歯ブラシ、バスタオル

12(木)

乳幼児健康相談

対象児 生後2カ月から14カ月までのお子さんとお母さん。

とき 10:00~11:30

ところ 子育て支援センター

持参するもの 母子健康手帳、バスタオル

23(月)~27(金)

風疹予防接種

対象児 生後12カ月から36カ月までのお子さんが標準的な接種年齢となります。

※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。

ところ あつまクリニック

受付 接種希望当日に、保健福祉課（総合ケアセンター『ゆくり』内）で受け付けをしてください。受付時間は午前9時から午後4時までです。

※26日(木)の午後はお休みさせていただきます。

持参するもの 母子健康手帳、印章

16(月)

母親教室

対象者 町内にお住まいの妊婦さんとパートナーの方。

とき 10:00~13:00

ところ 総合ケアセンター『ゆくり』

持参するもの 母子健康手帳、筆記用具、エプロン

申し込み 1月12日(木)までに、町保健師へご連絡ください。

その他 動きやすい服装でお越しください。

30(月)~2/3(金)

三種混合予防接種

対象児

- ・1期初回ー初めて三種混合予防接種を受ける場合には、生後3カ月から12カ月が標準的な接種年齢となります。今までに1期初回を1回以上接種しているお子さんで、生後12カ月を超えている場合は、48カ月までにできるだけ終了させてください。

- ・1期追加ー1期初回接種（3回）終了後、12カ月から18カ月までに接種してください。

※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。

ところ あつまクリニック

受付 接種希望当日に、保健福祉課（総合ケアセンター『ゆくり』内）で受け付けをしてください。受付時間は、午前9時から午後4時までです。

※26日(木)の午後はお休みさせていただきます。

持参するもの 母子健康手帳、印章

17(火)

離乳食講習会

対象児 生後9カ月から18カ月までのお子さんのいるお母さん。

とき 10:00~12:00

ところ 総合ケアセンター『ゆくり』

持参するもの エプロン、筆記用具、赤ちゃん用スプーン

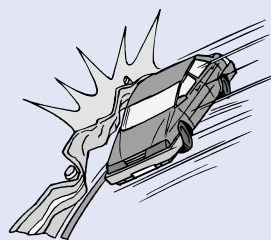
申し込み 1月13日(金)までに、町栄養士へご連絡ください。

スリップによる交通事故に注意しましょう！

初冬期のスリップ事故は、ブラックアイスバーンを発見できなかったことが原因です。

また、本町をはじめ近隣市町は降雪の少ない地域なので、次のことに注意して絶対に交通事故を起こさないようにしましょう。

- ◆乾燥している路面は白色ですが、ブラックアイスバーンは湿潤路面と同様に黒色です。
- ◆夜間・早朝時は特に注意が必要です。安全な速度で運転しましょう。
- ◆郊外での山肌や雑木林の日陰、市街地での家屋・ビルの日陰、橋りょう、アンダーパス、跨線橋、トンネル内やその出入口などは特に注意して運転してください。



インフルエンザを予防しましょう！

今年もインフルエンザが流行する季節となりました。手洗いやうがいを励行し、インフルエンザにかからないように予防に努めましょう。

◆インフルエンザの特徴

かかり始めは寒気を感じ、しばらくすると38～40度の高熱が出ます。その後、頭やのど、腰、筋肉、関節などが痛みだします。全身がだるくなったり、せきやたんが出たりすることもあります。

◆予防するには

- ①帰宅時に手洗いやうがい（緑茶で行なうと効果UP）をする。
- ②外出の時には、マスクを着用する。
- ③食事や休養、睡眠を十分にとり、規則正しい生活をする。
- ④室内の湿度（60％が目安）を保ち、時々換気を行う。
- ⑤汗をかいたら、こまめに下着を取り替える。

◆もしインフルエンザにかかったら

- ①早めに医療機関で受診する。
- ②加湿された暖かい部屋で安静にし、十分な休養と睡眠をとる。
- ③水分（スポーツドリンクなど）を補給し、消化が良く栄養のある食事を十分とる。

インフルエンザは、気管支炎や肺炎などを併発して重症になることもありますので、乳幼児やお年寄り、妊産婦、慢性肺疾患患者の方は特に注意が必要です。



年末年始の泥棒などに気をつけましょう！

師走に入り、何かと慌ただしい時期を迎えました。

この時期は、クリスマスや新年を迎える準備で、多額の現金などを家に置いておくことが多くなります。そして、それを待っていたかのように泥棒の被害や車上狙いが増えています。

泥棒などの被害に遭わず、新年を気持ちよく迎えらるよう、身の回りをチェックしてみましょう。



今月の お知らせ

調査

製造事業者の統計調査にご協力ください

経済産業省では、工業統計調査を平成17年12月31日現在で実施します。

工業統計調査は、製造業を営むすべての事業所を対象として、その活動実態を明らかにすることを目的として調査します。

調査結果は、国や地方公共団体の行政施策の重要な基礎資料として利用されるとともに、企業、大学などでの研究資料、小・中・高等学校の教材など、広く利用されています。

調査の実施に当たっては、本年12月から来年1月にかけて調査員が調査票を持って伺いますので、記入についてご協力をお願いします。

なお、提出いただく調査票については、統計法に基づき調査内容の秘密が厳守されますので、正確なご記入をお願いします。

▼調査開始日

12月下旬から

▼問い合わせ先

役場企画調整課統計係

(☎27-2321内線303)

納税

12月は道税・市町村税の納税推進強調月間です

道税・町税の納税をお忘れの方はいませんか？

胆振支庁と町では、12月を納税推進強調月間として、滞納の整理を行います。まだ、納税されていない方は、すぐに納めてください。

納税についてのご相談は、道税は胆振支庁、町税は役場までお問い合わせください。

▼問い合わせ先

胆振支庁 苫小牧道税事務所

(☎0144-3215178)

役場財政課税務納税係

(☎27-2321内線224)

募集

NHK学園の学生・受講者を募集します

通信教育事業を行うNHK学園では、広域通信制高等学校・福祉通信教育・生涯学習通信講座の学生・受講者を募集しています。

まずは、無料の案内書・願書をご請求ください。

▼募集内容

高等学校普通科18年度入学（新入生・転入生・編入生）、社会福祉コース（介護福祉士受験資格取得・2年制）、社会福祉士養成課程（社会福祉士受験資格取得・2年制）、生涯学習通信講座（受講期間3カ

月・1年・年中受付）

▼募集期間

・高等学校（平成18年2月1日～4月20日）

・社会福祉コース（平成18年2月1日～3月1日）

・社会福祉士養成課程（平成17年12月20日～平成18年3月2日）

・生涯学習通信講座（随時入学可）

▼問い合わせ・資料請求先

NHK学園(☎042-572

3151、フリーダイヤル01

20-06-8881（資料請求

のみ）

相談

お年寄りと家族の悩みごと・心配ごとは

本人や家族の悩み、心配ごと、生きがい活動など生活全般にわたる相談をお受けします。

相談によっては、各種関係機関・団体への調査・照会を行い、きめ細かく対応します。

また、高齢者の無料職業相談紹介も行います

▼開設日

月曜日から金曜日および第1・3土曜日。ただし、祝日、年末年始は除きます。

▼相談時間

午前9時から午後5時まで

▼相談方法

電話、来所、手紙、ファックスなど

相談料

無料

▼問い合わせ先

(財)北海道長寿社会振興財団
北海道高齢者総合相談センター
(☎060-00002札幌市中央区北2条西7丁目かどる2・7、
☎011-2511-2525、FAX
011-2511-6156)

制度

ご存じですか 交通事故の援護制度

交通事故被害被害世帯の皆さんに次のような援護制度がありますので、ご利用ください。

▼対象者

0歳から中学卒業まで

▼貸付金額

一人につき最初一時金十五万五千円、以後月額二万円、小・中学校入学時に入学支度金四万四千円

▼対象者

自動車事故により脳、脊髄または胸腹部臓器に損傷を受け、常時または随時の介護を必要とする方で一定の要件に該当する方。

▼支給額

月額二万九千二百九十円～十三万六千八百八十円の間で、状況により支給（短期入院の場合は別途）

▼問い合わせ先

自動車事故対策機構札幌主管支所(☎011-5511-2145)

役場土木課からのお知らせとお願い

●雪捨て場について

雪捨て場は、厚真川右岸の公共下水道処理場手前（河川敷）に確保していますので利用してください。なお、搬出の際にはゴミや土砂などを混入しないよう、ご協力をお願いします。

●除雪作業でご協力をお願いします

これから冬期除雪の時期になります。町道や道、歩道に車などの障害物を置かないようにしてください。

1月の運転免許証更新講習の日程

苫小牧交通安全センターで行っている運転免許証更新講習（優良）の日程をお知らせします。

◆午前10時開講：4日（水）、6日（金）、10日（火）、11日（水）、13日（金）、17日（火）、18日（水）、20日（金）、24日（火）、25日（水）、27日（金）、31日（火）

◆午後1時30分開講：5日（木）、19日（木）

◆午後3時30分開講：12日（木）、26日（木）

※このほかの講習日程（一般、違反、初回）については、下記までお問い合わせください。

※優良は5年以上継続して免許のある方で、過去5年間無事故・無違反の方。

■問い合わせ先（社）苫小牧地区交通安全協会（☎0144-33-1458）

相談

職場でのトラブルの解決を
お手伝いします

職場でのトラブル（解雇、配置転換、賃下げ、セクハラ、いじめなど）で困っていませんか。

北海道労働局では、個々の労働者と事業主の間の紛争を迅速に解決するシステムとして、無料で個別労働紛争の解決援助サービスを提供しています。

次の相談コーナーで、労働者の方、事業主からの相談や情報の提供を行っています。

事案によっては、当事者の間に紛争調整委員会が入り、双方の主張を確かめて、場合によっては、あつせん案を提示するなど、紛争当事者間の調整をして、話し合いを促進し、紛争の円満な解決を図る「あつせん」を行なっています。

▼相談コーナー

おわびと訂正

17年11月号の広報あつまに掲載しました記事に誤りがありました。
おわびして訂正します。
健康ふれあいマラソン大会、3rdコース、女子の中で最初にゴールした、中島華奈さん（富野小5年）。

・北海道労働局札幌総合労働相談コーナー（札幌市中央区北3条3西3丁目、☎011-223-8712）

・苫小牧総合労働相談コーナー（苫小牧市港町1丁目6番15号、☎0144-33-7396）

注意

冬期間の踏切には
特に注意しましょう

踏切事故は、ひとたび発生すると列車の乗客数が多く重大な結果を招くおそれがあります。

冬期間の踏切事故は、夏期間の2・5倍も起こっています。

踏切事故防止のため次のことに注意しましょう。

・踏切に近づいたら路面に応じ、確実に一旦停止できるスピードに落としましょう。

・12月から2月の積雪・寒冷期間に年間発生件数の約半数の踏切事故が起こっています。

・もし、踏切で立ち往生したら列車を止めてください。

▼非常ボタンがあるときは、警報機が鳴っていないでもボタンを押してください。

▼非常ボタンがないときは、自動車に備え付けの発炎筒や赤旗などで列車に合図してください。

・もし、踏切内に閉じ込められたら、遮断ポールを自動車などで押し出してください。

追放

飲酒運転は絶対に
止めましょう

年末年始は、忘年会や新年会などで飲酒の機会が増え、これに伴い飲酒運転による交通事故の増加が心配されます。

「ちよつとしか飲んでいないから」、「すぐ近くだから」と安易に飲酒運転すると厳しい処罰を受け、一生後悔することになります。

飲酒運転は犯罪

・酒気帯び運転で、1年以下の懲役または30万円以下の罰金、酒酔い運転ならば、3年以下の懲役または50万円以下の罰金となります。

・酒に酔った状態で人身事故を起こすと危険運転致死罪となり、負傷事故で15年以下の懲役、死亡事故ならば1年以上の有期懲役になります。

▼問い合わせ先

苫小牧警察署（☎0144-35-0110）

人事

町職員の新規採用と
退職の移動

◎新規採用者（11月1日付）

▽龍崎ひさえ（保健師・総務民生部保健福祉課健康支援係）

◎退職者（10月1日付）

▽中井佳子（保健師・総務民生部保健福祉課健康支援係）

年末年始のガイド

町の機関

・役場・役場支所 12月31日～1月5日休み。（役場は日直在庁）
・総合福祉センター・厚南会館・青少年センター 12月31日～1月5日休み。

・スポーツセンター・スタードーム 12月31日～1月5日休み。

・総合ケアセンター「ゆくり」 12月31日～1月5日休み。

・こぶしの湯

入浴は、平常どおり営業（午前10時から午後10時）。特に、31日午前10時から翌日午前1時まで日帰り入浴ができます。

レストランは、31日は午前11時30分から午後3時まで、1日は午前12時から午後5時まで、2日から3日までが午前11時30分から午後8時までの営業です。4日からは平常どおり営業。

金融

・郵便局

（窓口）12月31日～1月3日休み。
（ATM）1月1日～1月3日休止。厚真・上厚真・軽舞郵便局とも12月31日は午前9時～午後5時稼働。

・苫小牧信用金庫厚真支店（窓口・ATM）12月31日～1月3日休み。
・農協厚真支所（窓口・ATM）12月31日～1月3日休み。

病院

・あつまクリニック

・リハビリ付属診療所

・厚真歯科

・桂歯科クリニック

・ゴミ収集・し尿くみ取り

・し尿くみ取り

水道凍結時の連絡先

・12月31日～1月1日

・12月31日～1月1日

・12月31日～1月1日

・12月31日～1月1日

・12月31日～1月1日

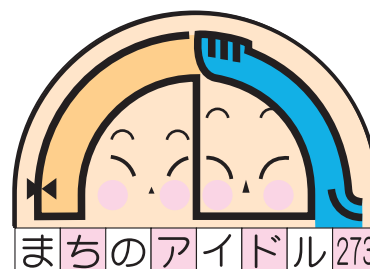
・12月31日～1月1日

・12月31日～1月1日



海沼 志成^{しせい}くん
H 16・1・1 生
父— 和 三さん
母— ゆかりさん
(上厚真)

●— わが家のアイドルはこんな子です。—●
「いたずらをして楽しんでいるところを見ると、やっぱり男の子だからかなーって思いますね。最近、ちょっとした段差のところからジャンプして降りるのが特技かな？」



山川 千奈^{ちな}ちゃん
H 16・1・6 生
父— 真 司さん
母— 真紀子さん
(表 町)

●— わが家のアイドルはこんな子です。—●
「はずかしがりやのようで、お友達とも慣れるまでは少し時間がかかりますが、とても活発なんです。歌やおどりも大好きだし、公園のすべり台からはなかなか離れてくれませんね」

2005 年 12 月
NO. 640

11 月末日現在の人口
5,181人(前月比 - 6)
男 2,524人／女 2,657人
世帯数 2,019

■今月の表紙

ライオンズクラブ主催の中高生意見発表会が、11月3日総合ケアセンターで行われました。10人の生徒たちが日ごろ思っていることや夢を発表していました。

発行／北海道厚真町

企画・編集／総務民生部総務課広報広聴係
〒059-1692 北海道勇払郡厚真町京町120番地
☎(0145)27-2321

ホームページ <http://www.town.atsuma.hokkaido.jp/>
メールアドレス atsuma@town.atsuma.hokkaido.jp